

プライバシー機能

他の人の操作を制限したり、設定項目をお買い上げ時の状態に戻したりする方法について説明します。メインメニューの「セキュリティ」を選択して、プライバシー機能を設定することもできます。

● セキュリティロックを設定する

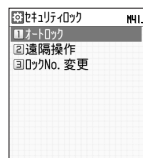
ロックNo.変更やオートロック、遠隔オートロック、遠隔マナー解除を設定できます。ロックNo.はお買い上げ時、「1234」に設定されています。

待受画面で **●** ⇒ 4 た GH ⇒ 1 あ あ

セキュリティ
ロック画面

以下の項目から選択します。

オートロック	オートロックの設定 (P.78)
遠隔操作	遠隔オートロック、遠隔マナー解除の設定 (P.79)
ロックNo.変更	ロックNo.の変更 (P.80)



■ オートロックをかける

W44K IIのオートロックをONにすると、ロックNo.を入力してロックを一時解除するまで、他の人が電話をかけたり、機能を使用することを制限できます。ただし、オートロック中でもかかってきた電話を受けることはできません。再ロックをONにすると、オートロックを一時解除中に待受画面を表示した状態で10秒間操作を行わないとき、自動的にオートロックをかけ直します。

セキュリティロック画面で 1 あ 「オートロック」 ⇒ 1 あ 「ON」 ⇒ ロックNo.を入力 ⇒

OK ⇒ 再ロックの設定を 1 あ 「ON」 または 2 か 「OFF」 から選択

お知らせ

- ・ オートロックを一時解除するには、オートロック中にロックNo.を直接入力します。
- ・ オートロックを一時解除しても、電源を入れ直すとロックされた状態になります。
- ・ オートロックを設定しても、「110番」(警察)、「119番」(消防機関)、「118番」(海上保安本部)への発信、かかってきた電話の応答、電源OFF、通話中の操作は行えます。
- ・ オートロック設定中は「**閉鎖**」が表示されます。
- ・ オートロックをOFFにするには、以下の操作を行います。

セキュリティロック画面で 1 あ 「オートロック」 ⇒ 2 か 「OFF」 ⇒ ロックNo.を入力 ⇒ OK

■ 遠隔オートロック／遠隔マナー解除を利用する

W44K IIを紛失した場合などに、ほかの電話機からW44K IIに電話をかけて、遠隔操作でオートロックをかけることができます。また、マナーモードを解除したり、データを消去できるように設定できます。

遠隔オートロックは、あらかじめ発信元として登録した電話番号や公衆電話から、指定した時間内に指定した回数、W44K IIに電話をかけることで、オートロックをかけることのできる機能です(発信元は最大3件まで登録可)。

遠隔マナー解除は、遠隔オートロックと同様にW44K IIに電話をかけることで、W44K IIに設定してあったマナーモードを解除する機能です。家の中でマナーモードを設定したまま紛失してしまったときなどに利用します。

データ消去設定を「消去する」にすると、遠隔オートロックをかけたときにメモリセット (P.84)を行います。

遠隔オートロック／遠隔マナー解除を設定する

W44K II に遠隔オートロックをかけたり、遠隔マナー解除を行う電話の発信元や指定時間、着信回数を設定します。

セキュリティロック画面で

1 ²か^{ABC}「遠隔操作」⇒ロックNo.を入力⇒

発信元選択画面が表示されます。

2 発信元を「00」、「01」、「02」から選択⇒⇒¹あ^あ「編集」

以下の項目から選択します。

電話番号入力	発信元に登録する電話番号を入力
アドレス帳	発信元の電話番号をアドレス帳から選択
発信履歴	発信元の電話番号を発信履歴から選択
着信履歴	発信元の電話番号を着信履歴から選択
公衆電話	発信元を公衆電話に設定

3 指定時間（1～10分）を入力⇒⇒着信回数（3～10回）を入力⇒

4 遠隔オートロックの設定を¹あ^あ「ON」または²か^{ABC}「OFF」から選択

5 データ消去の設定を¹あ^あ「消去しない」または²か^{ABC}「消去する」から選択*

*発信元が「公衆電話」の場合は選択できません。手順6に進んでください。

6 遠隔マナー解除の設定を¹あ^あ「ON」または²か^{ABC}「OFF」から選択

お知らせ

- 発信元選択画面で、すでに登録した発信元を選択して^{表示}を押すと、発信元詳細画面が表示されます。発信元選択画面または発信元詳細画面で^{X-ユ-}を押すと、以下の項目が選択できます。選択できる項目は場合により異なります。

編集	発信元の編集
削除	発信元の削除
オートロックON/OFF	⇒「ON」または「OFF」を選択⇒ <input type="button" value="OK"/> 発信元に遠隔オートロックを設定または解除
データ消去設定	⇒「消去しない」または「消去する」を選択⇒ <input type="button" value="OK"/> 発信元にデータ消去を設定または解除
マナー解除ON/OFF	⇒「ON」または「OFF」を選択⇒ <input type="button" value="OK"/> 発信元にマナー解除を設定または解除

遠隔オートロックをかける／遠隔マナー解除を行う

ほかの電話から「ON」に設定したW44K II に遠隔オートロックをかけたり、遠隔マナー解除を行います。

1 発信元に設定した電話番号からW44K II に電話をかける

2 呼出音などを確認して電話を切る

3 「指定時間」に設定した時間内に、「着信回数」に設定した回数、W44K II に電話をかける

遠隔オートロックを「ON」に設定している場合、応答メッセージが流れ、W44K II にオートロックがかかります。

遠隔マナー解除を「ON」に設定している場合、W44K II に設定されていたマナーモードが解除され、次回着信時には最大音量でW44K II を呼び出します。

遠隔オートロックと遠隔マナー解除の両方が設定されている場合、W44K II のロックとマナーモード解除が同時に行われます。このとき、W44K II の呼び出しは行いません。

データ消去を「消去する」に設定している場合、遠隔オートロックをかけることとメモリリセット（P.84）が行われます。

ご注意

- ・ 遠隔マナー解除を設定していても簡易留守メモ (P.35) やオート着信 (P.193) で応答時間を設定している場合は、応答時間が優先されます。応答時間を「0秒」に設定しているときは、着信音は鳴りません。

お知らせ

- ・ 登録している複数の発信元から着信があった場合、それぞれの発信元ごとに着信回数として数えられます。
- ・ 登録元からの着信を着信拒否した場合や簡易留守メモで応答した場合、お留守番サービスや着信転送サービスへ転送した場合でも、着信回数として数えられます。
- ・ W44K IIの電源を入れ直すと、着信回数がリセットされます。
- ・ W44K IIの電源が入っていないか、サービスエリア外にいたり、電波OFFモードが「ON」になっている場合は、遠隔オートロックや遠隔マナー解除を行うことができません。

■ロックNo.を変更する

ロックNo.はお買い上げ時、「1234」に設定されています。4～8桁の数字に変更できます。

セキュリティロック画面で **3 DEF** 「ロックNo.変更」⇒現在のロックNo.を入力⇒ **OK** ⇒
新しいロックNo.を入力⇒ **OK**

●他の人の操作を制限する (アクセス制限)

W44K IIの本体や電話、メール、アドレス帳などの機能を他の人が使用することを制限できます。

■アクセス制限を設定/解除する

待受画面で

1 **4 GHI** ⇒ **2 ABC**

以下の項目から選択します。

ダイヤル発信制限	アドレス帳以外の機能で電話をかけられないようにする (アドレス帳の登録や編集も不可)
アドレス帳制限	アドレス帳を使用不可にする
メール制限	Eメール、Cメールを使用不可にする
EZweb制限	EZwebを使用不可にする
EZアプリ制限	EZアプリを使用不可にする
PCサイトビューアー制限	PCサイトビューアーを使用不可にする
スケジュール制限	スケジュール、タスクリストを使用不可にする
絵日記制限	絵日記を使用不可にする
シークレット	シークレット登録したアドレス帳やスケジュールなどを呼び出し可能にする

2 **1 あ** 「ON」または **2 か** 「OFF」⇒ロックNo.を入力⇒ **OK**

お知らせ

- ・ ダイヤル発信制限を設定しても、「110番」(警察)、「119番」(消防機関)、「118番」(海上保安本部)への発信や電話の応答、応答保留、電源OFFはできます。
- ・ シークレットモード設定中には「**?**」が表示されます。
- ・ シークレットモードは、「電源OFF」、「機能リセット」、「オールリセット」でも解除されます。

■アクセス制限の一時解除について

アクセス制限が設定されている機能呼び出す⇒ロックNo.を入力⇒ **OK**

お知らせ

- ・ アクセス制限を一時解除しても、操作を終了すると再度制限された状態になります。